EXIGA -GP60

Setup Guide(J)

WING SPAN:1495mm
LENGTH:1445mm
WING ARER:41.2dm2
ENGEN:52-70
EMPTY WEIGHT:2600-2750g
RC-SYSTEM:4ch-5S

Sales Agency:***HOBBYNET***

http://www.hobbynet-jp.com

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

注意事項

正しく安全にお使いいただくために、ご利用の前には必ずこの説明書をよくお読みください

■この製品は初・中級者向けのエンジン機です。

■この製品は初・中級者向けのARF機ですが。完成までには多少の加工を必要とします。

■この製品は細心の注意を払って作成されていますが念の為に各部を確認し、必要に応じて加工・補強を施してください。

■この製品により生じた一切の損害はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承の上、作成・飛行を行ってください。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

作成時の注意事項

■フィルムを貼る時は、アイロンの温度は“低”で様子を見てから徐々に温度を上げるようにして下さい。

■各部の接着において使用する接着剤は基本的に瞬間接着剤を使用して下さい。但し、強化目的等でのエポキシ接着剤、及びそれ以外の接着剤の使用は作成者の責任で判断し使用してください。

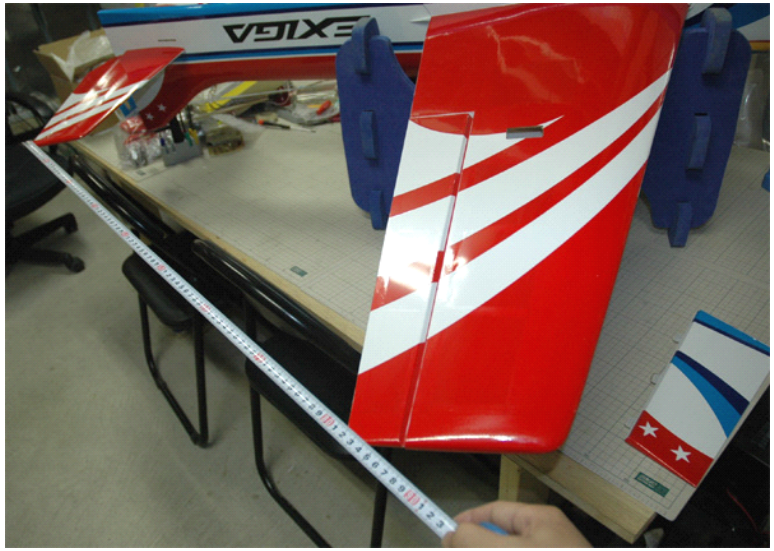
■組み立て完了後、実際の飛行に対して十分な強度を有しているかを必ず確認してください。誤った組み立て、接着不良・強度不足は飛行中、空中分解の危険性があります。

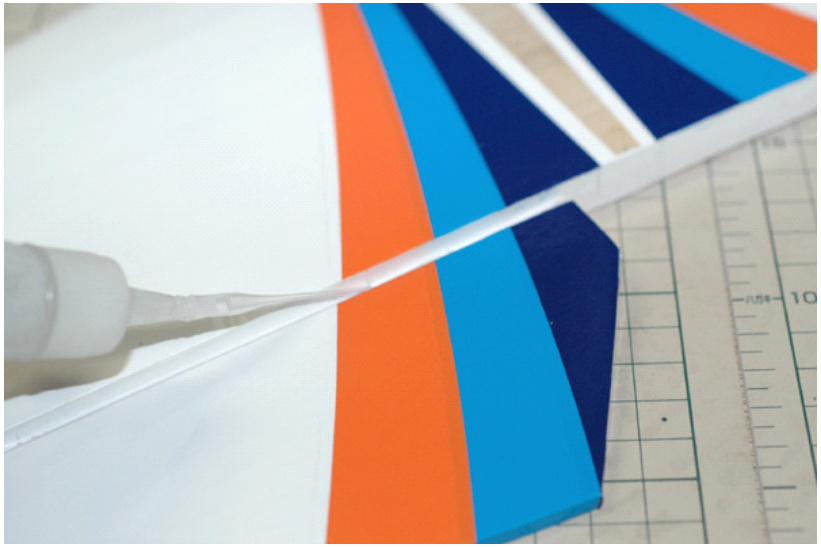
■この製品に搭載されるラジオ無線装置、モータ、ESC，バッテリ等は各製品の取扱説明書を理解し正しい取り扱いをするようにして下さい。誤った取り扱いは思わぬ事故を招きます。

■機体の画像は試作機となっております。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

水平尾翼の取りつけ（1）





■水平尾翼の取り付けから始めます、主翼と水平尾翼を仮止めして、左右の長さが均等になる様にします。

■寸法合わせが完了したら、水平尾翼と胴体の境に鉛筆等でフィルムの上からラインを罫書きます。

■水平尾翼の可動翼（半分）はシートヒンジを差した状態で低粘土瞬間接着剤で固定します。

■先にマーキングしたラインより僅か外側にマスキングテープを貼ります。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

水平尾翼の取りつけ（1）

■エポキシ接着剤にて水平尾翼を固定します、胴体側にも事前にマスキングテープを貼り接着剤がはみ出さない様にします。

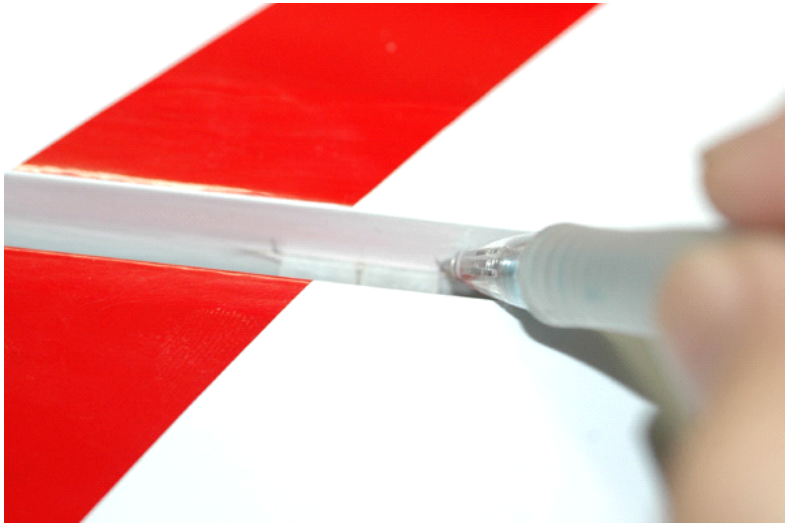
■エポキシ接着剤をヘラや指で良く延ばし、隙間が無いようにします。

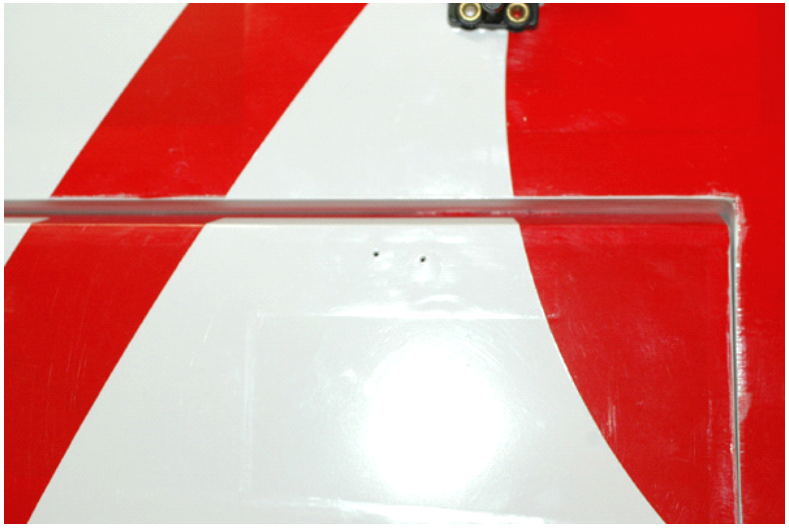
■エポキシ接着剤が完全に硬化する前にマスキングテー　プをゆっくり剥がしてください、この時に水平尾翼が動　かない様に注意して下さい。

■水平尾翼の硬化を待っている間に主翼の組立を実施します。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

主翼の組立





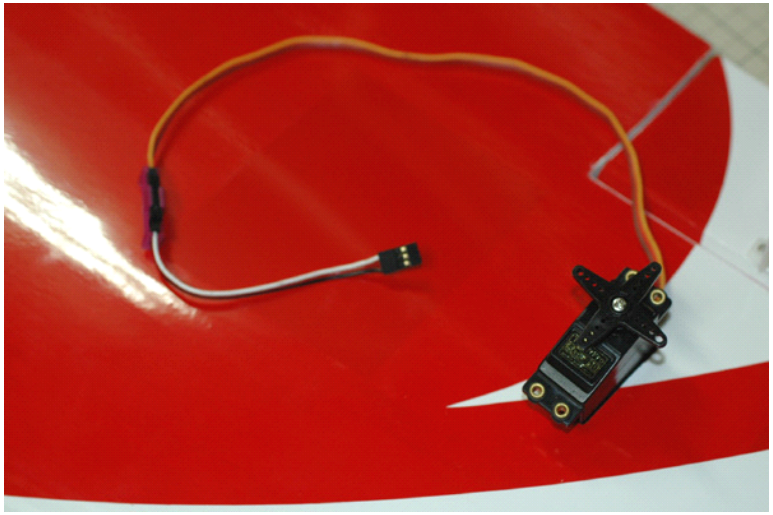
■ヒンジの幅に鉛筆等で薄くマーキングすると、瞬間接着剤を流すと時に位置確認が出来て便利です。

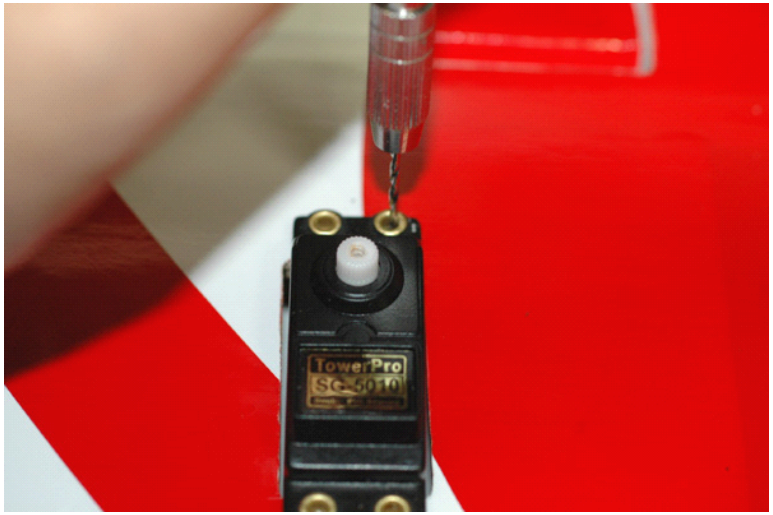
■瞬間接着剤を流し、主翼にエルロンを固定します。

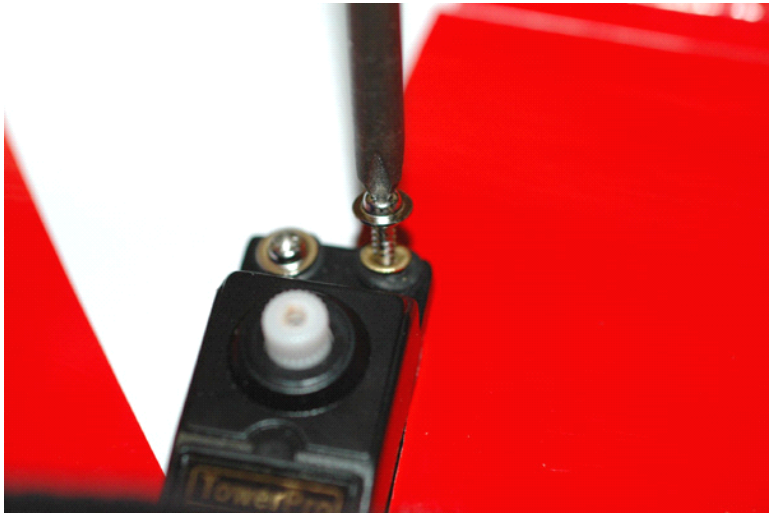
■主翼のエルロンホーンの穴を開けて位置を確認して下さい。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

主翼リンケージ関係







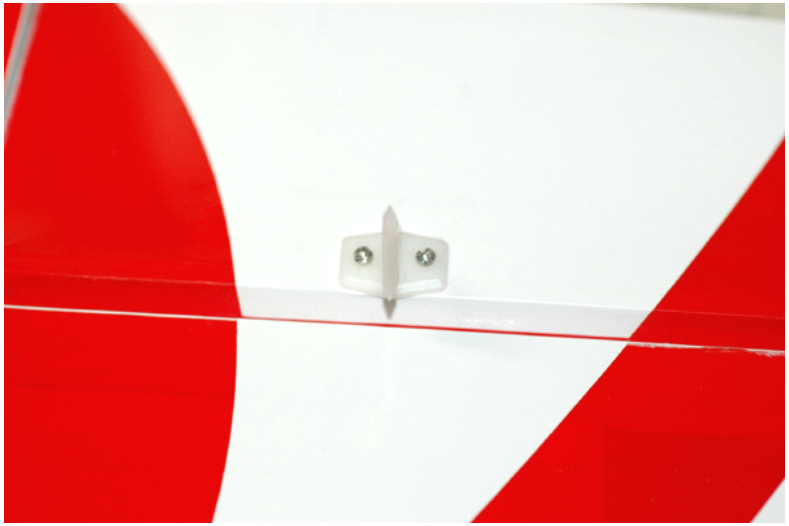
■サーボに延長ケーブル（10cm）を追加して接合部分はしっかりロックして下さい。（ケーブル別売）

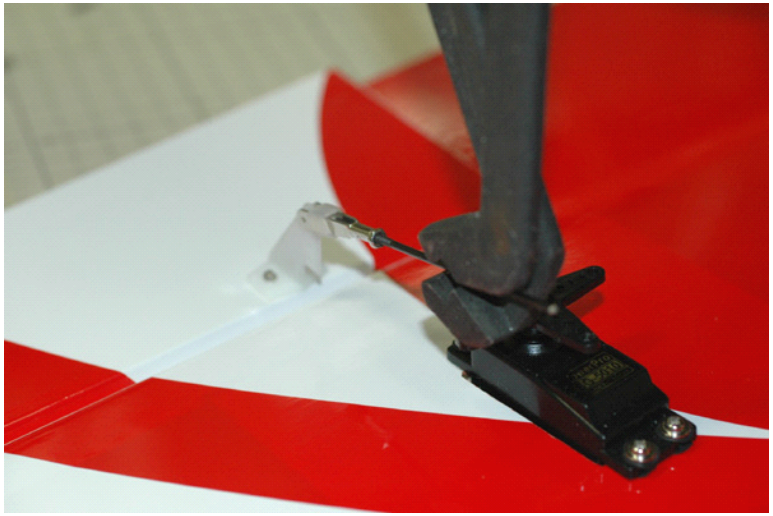
■サーボビスの下穴を開けます。

■主翼にエルロンサーボを固定します。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

主翼リンケージ関係





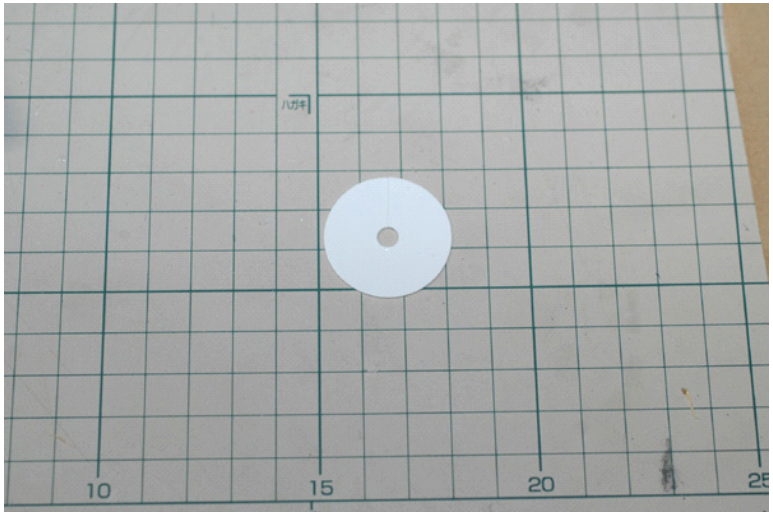
■エルロンホーンを取り付けます。

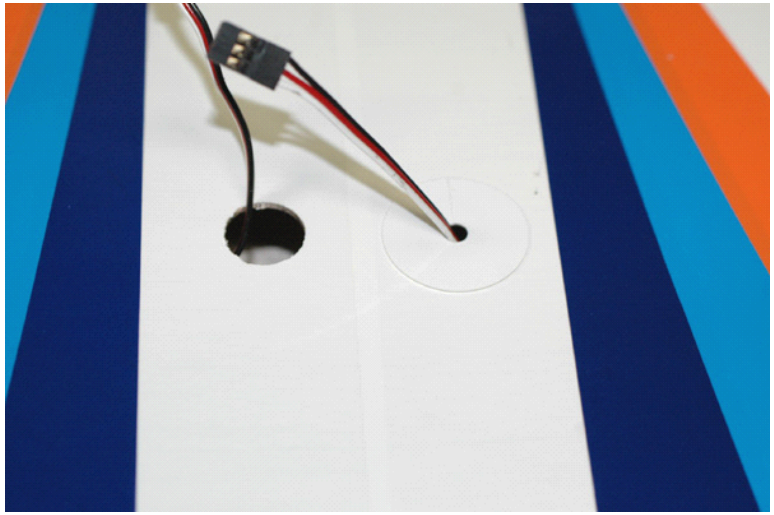
■主翼の表面に出たネジはカットしてください。

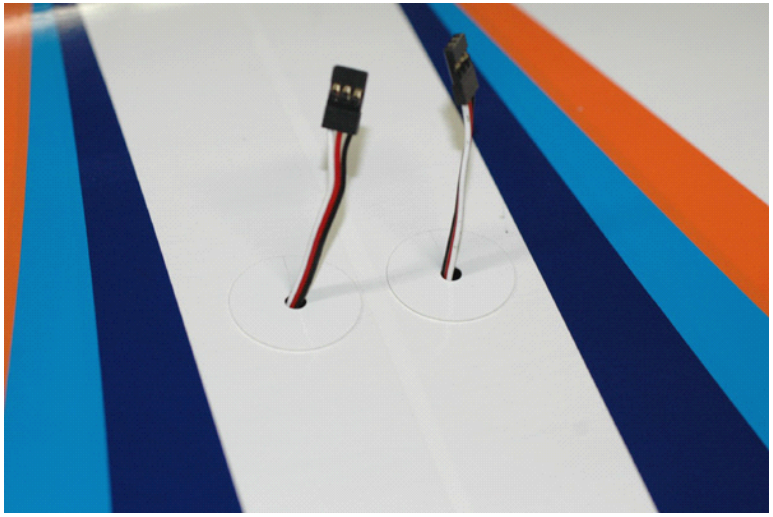
■ロッドストッパーまたはZベンダーにてエルロン用リンケージを固定します。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

主翼リンケージ関係



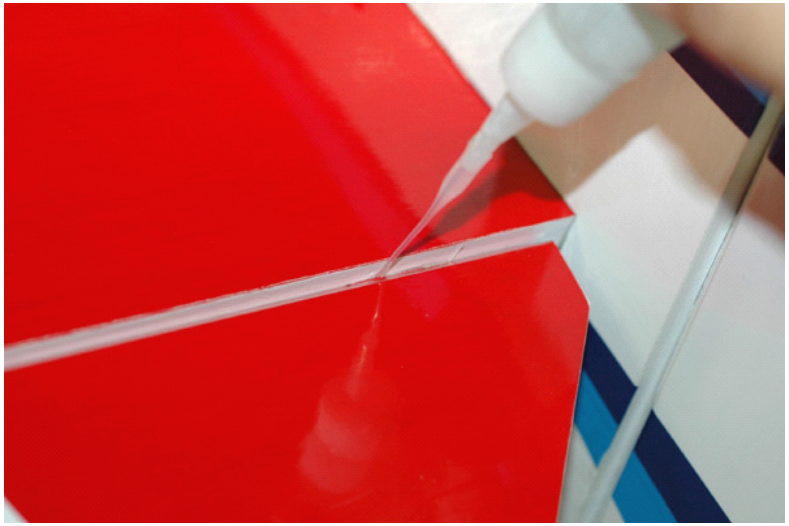


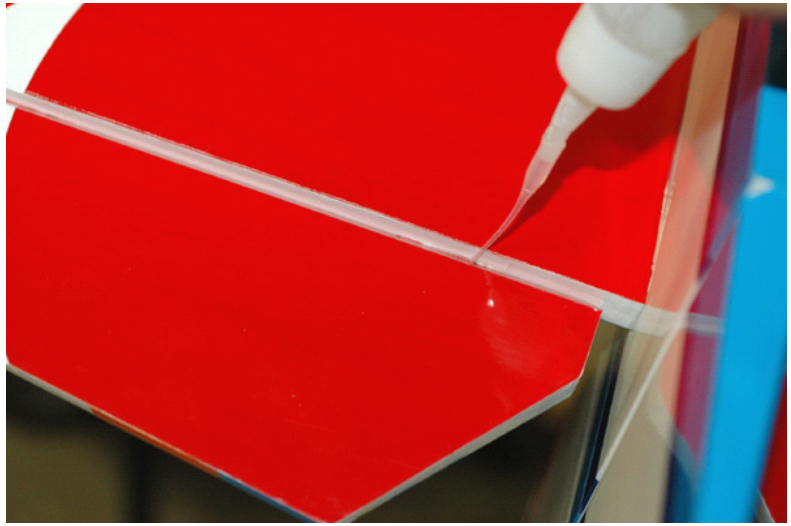


■付属のリード栓にてエルロンサーボケーブルを処理します。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

水平尾翼の取りつけ（2）

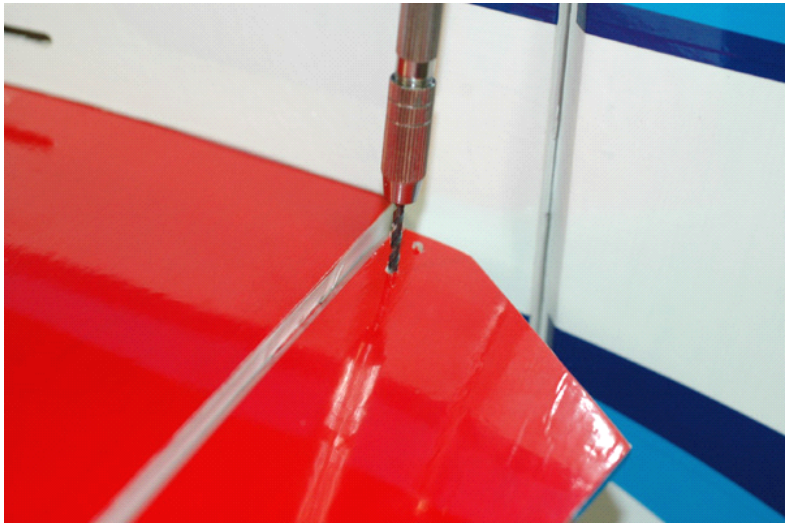


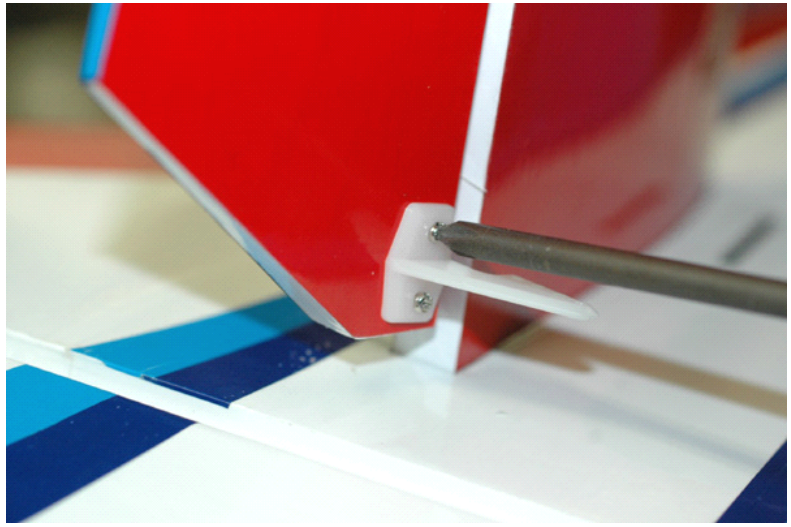


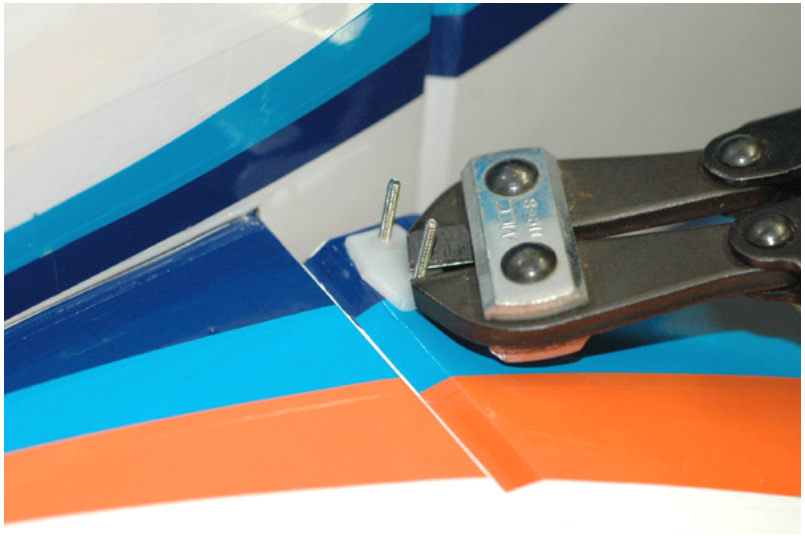
■エポキシ接着剤が硬化したら、水平尾翼の反対側のエレベーターを瞬間接着剤にて固定します。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

水平尾翼の取りつけ（2）





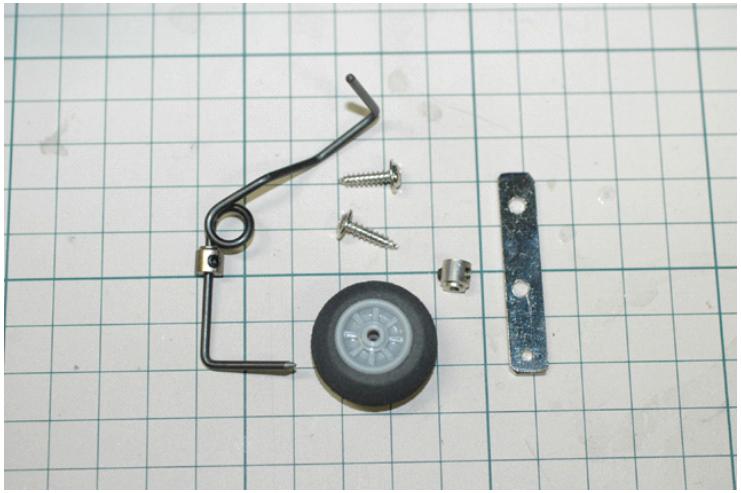


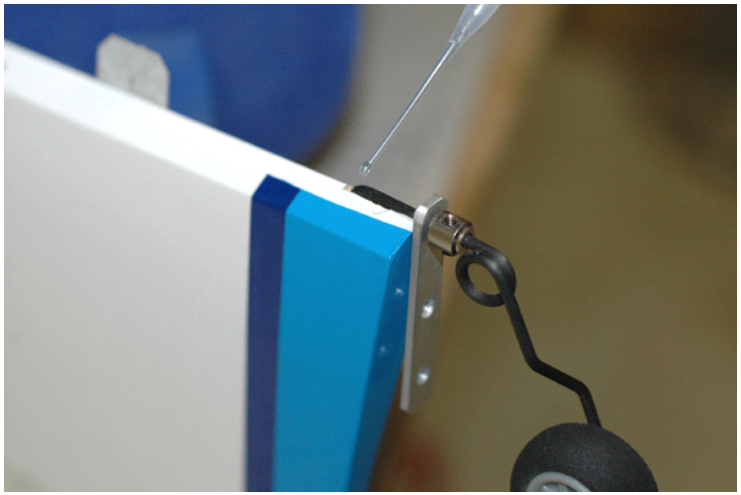
■ エレベーターホーンを取り付けます。

■エレベーターの表面に出たネジはカットしてください。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

テール尾輪の組み立て



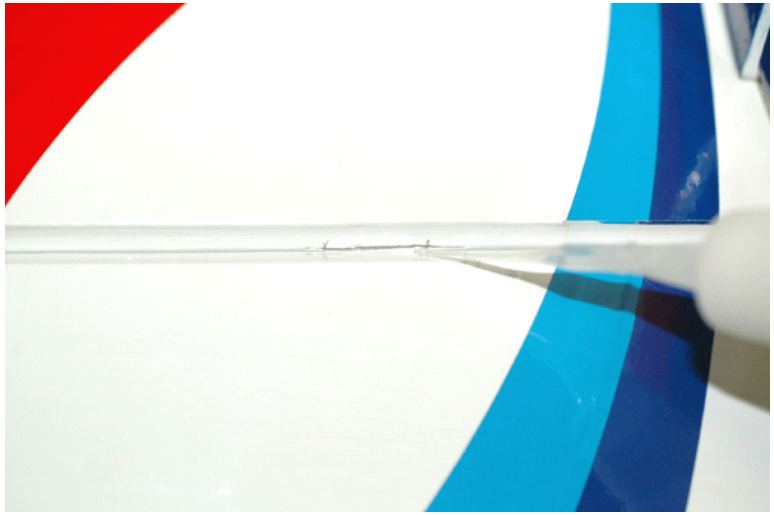


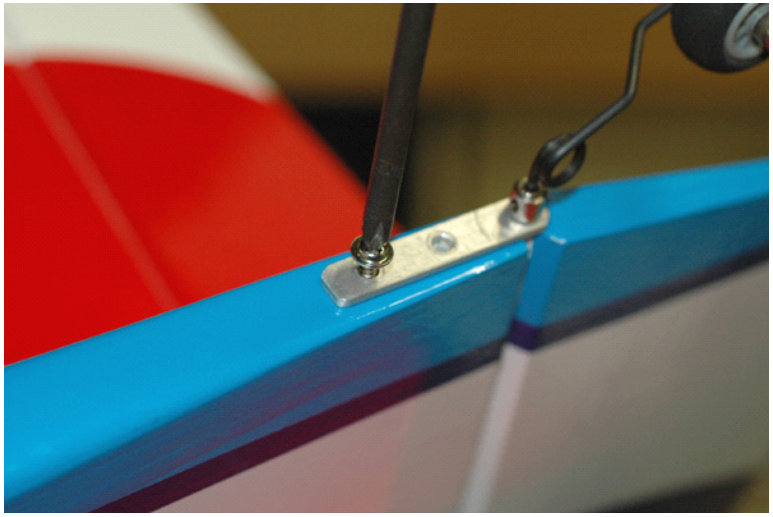
■テール尾輪を組立します。

■テール尾輪を接着します。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

水直尾翼の取りつけ





■シートヒンジの取り付け位置を鉛筆等でマーキングします。

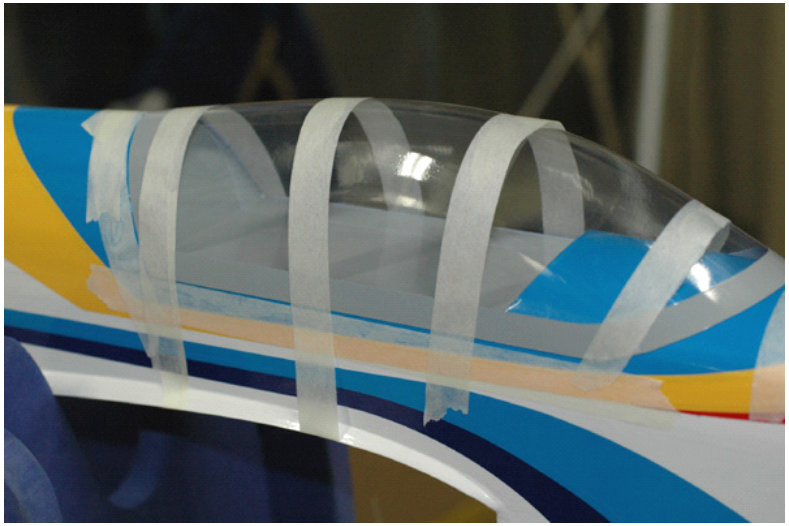
■ 瞬間接着剤にて垂直尾翼にラダーを固定します。

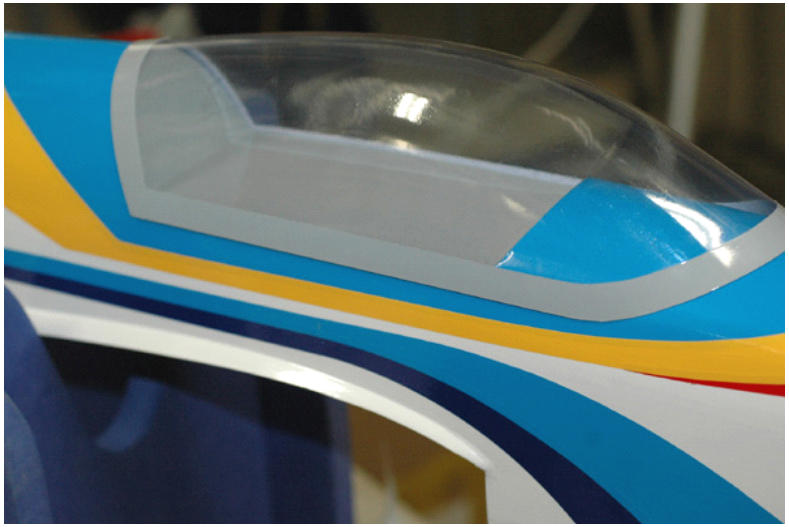
■テール尾輪をビス2本で固定します。

■ホイールロックを動きのスムーズな位置で固定して完了です。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

キャノピー周り



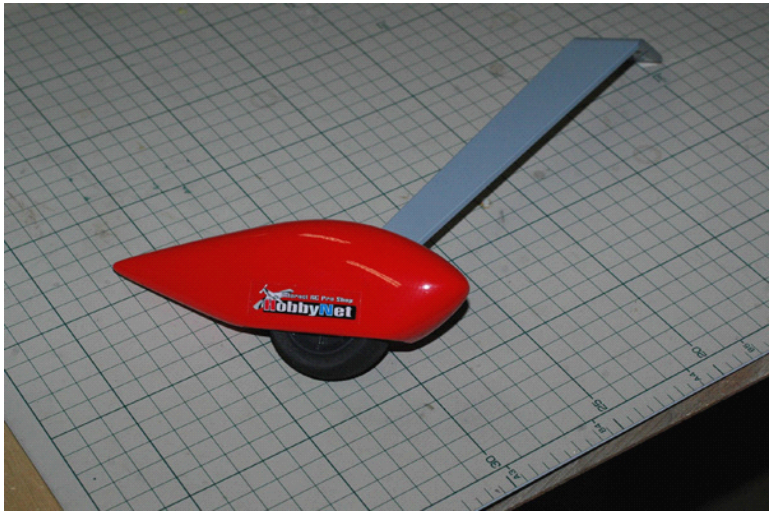


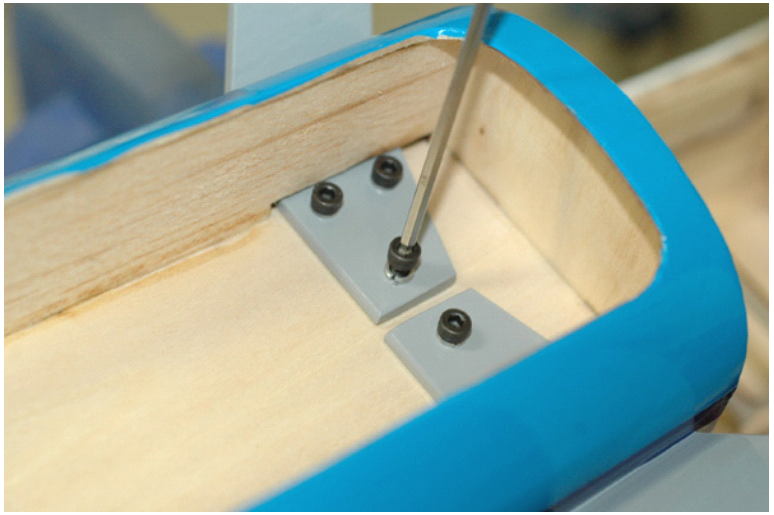
■キャノピーボンドを利用します。（別売）

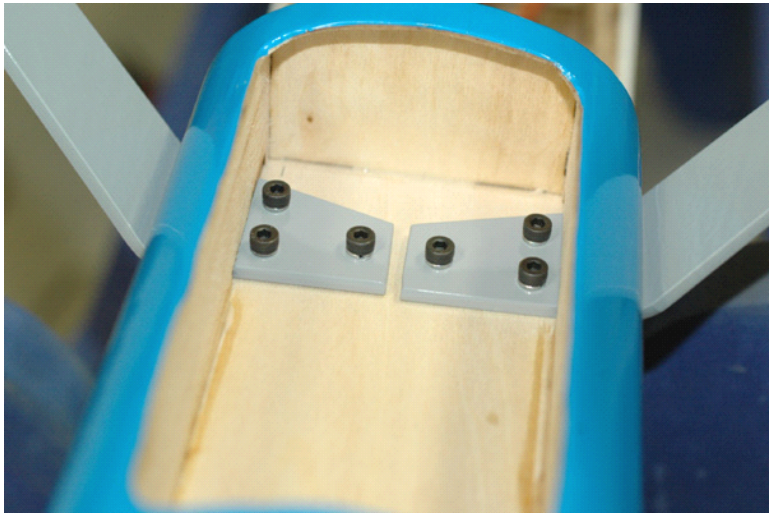
■マスキングテープでキャノピーを固定します。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

固定脚の取り付け







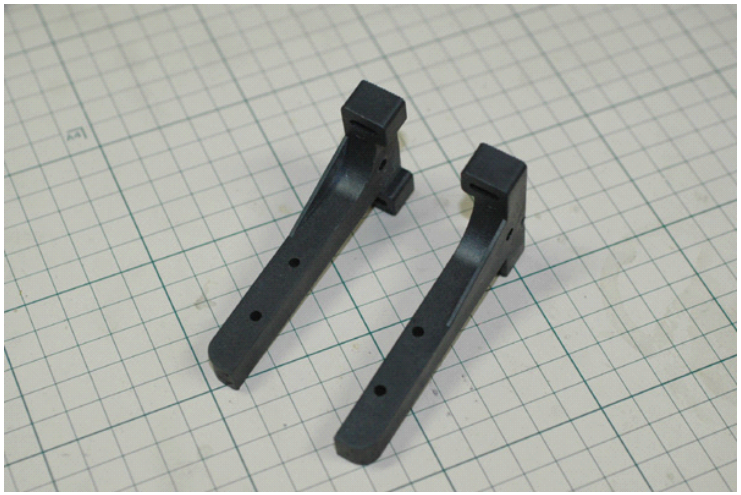
■固定脚を組立てます。

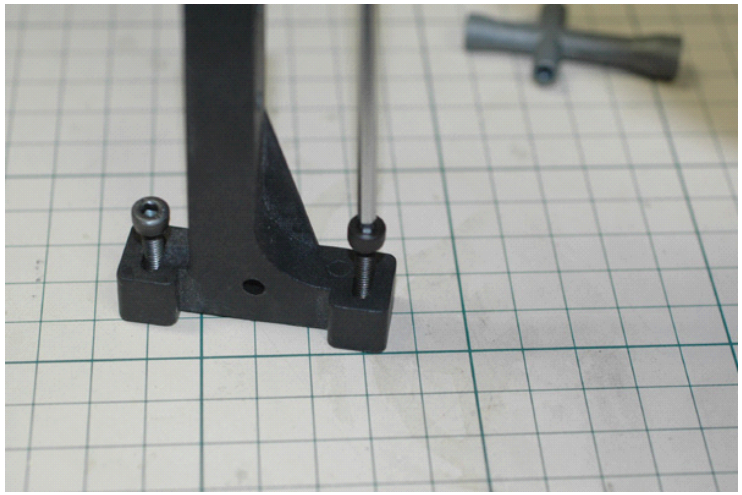
■固定脚を位置決めします。

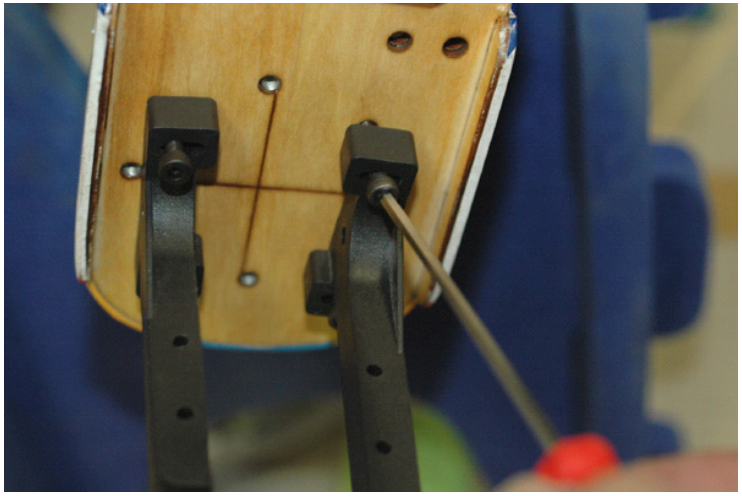
■付属の固定ビス各3本で左右の脚を固定します。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

エンジンの取り付け







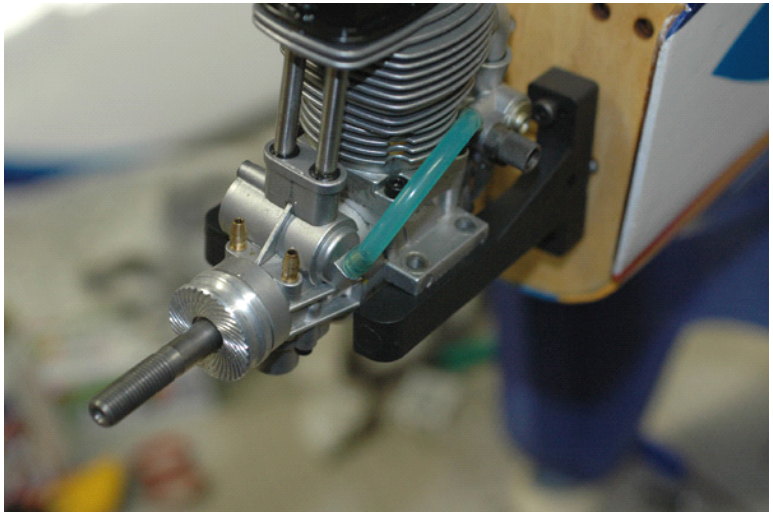
■エンジンマウントはOS52又はYS63シリーズが搭載出来る様にエンジンマウントに穴開け加工します。

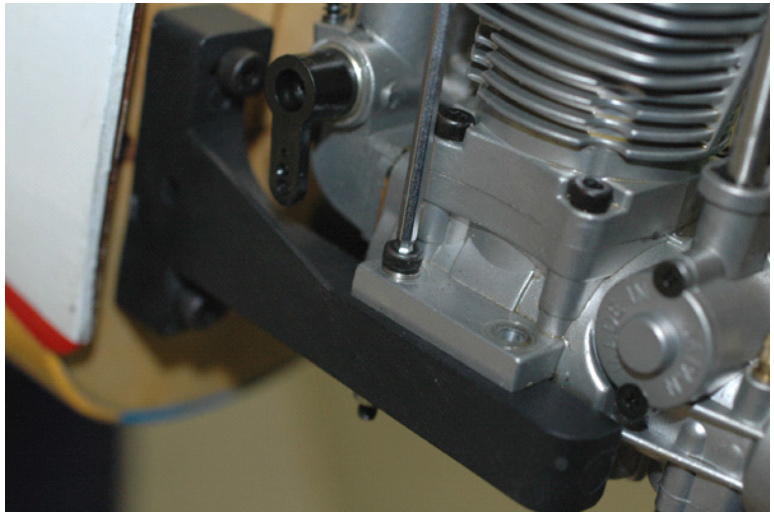
■エンジンマウントに固定用ビス4本をあらかじめ穴の中央位置に差し込みます。

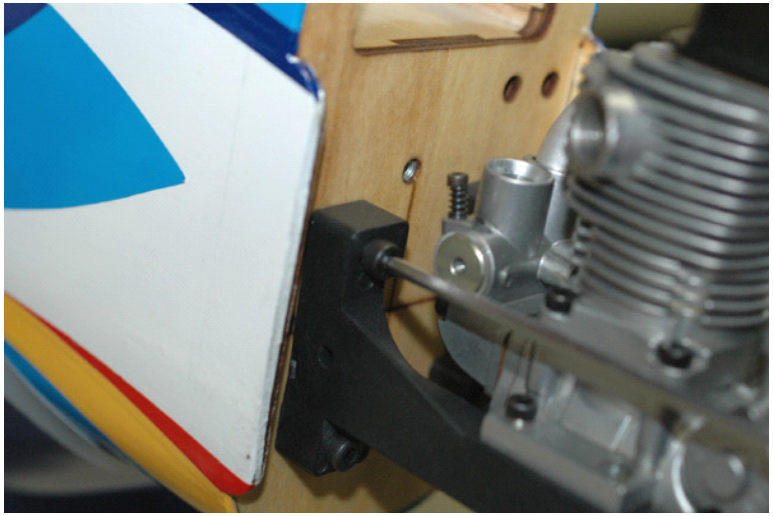
■バックプレートには、倒立用と傾斜用の8つの穴が開いています、エンジンの取り付け方法により選択して下さい。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

エンジンの取り付け





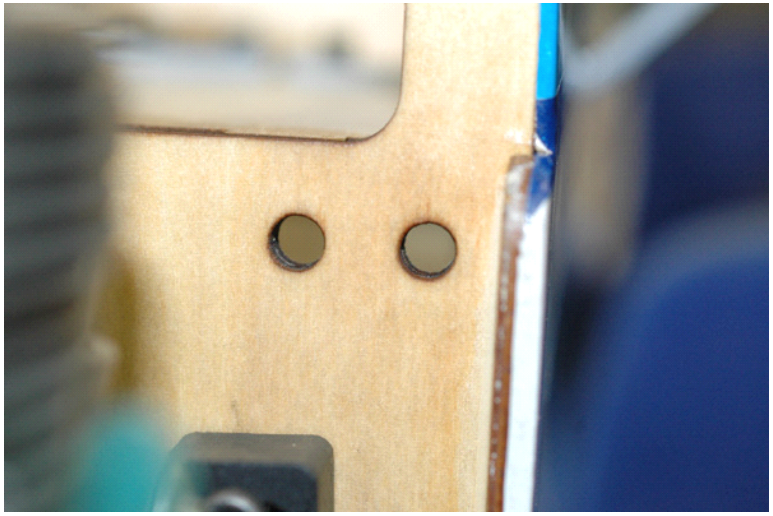


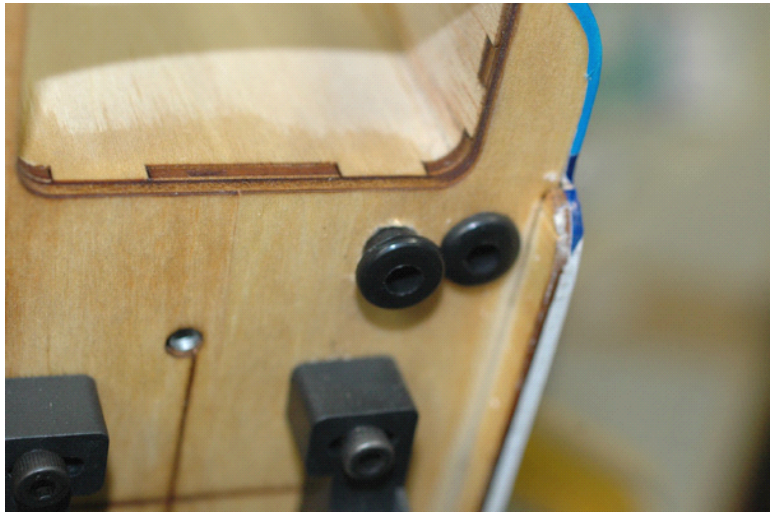
■エンジンマウントをバックプレートに仮止めしからエンジンを載せてエンジンの固定を行います。

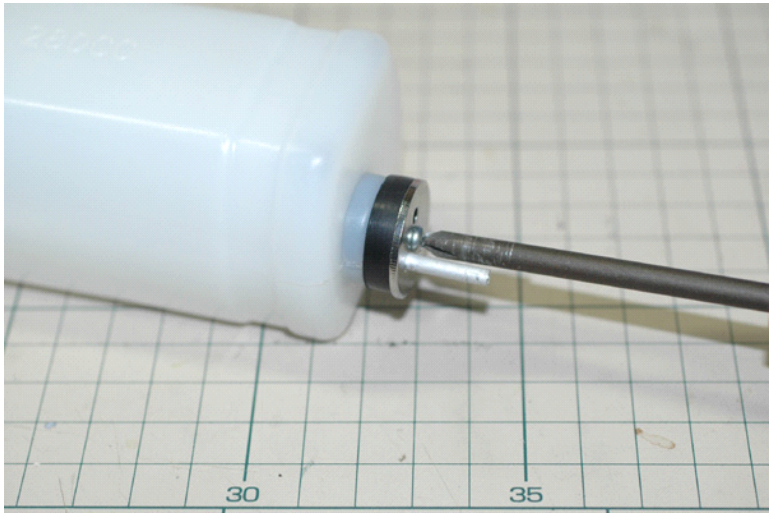
■エンジンマウントをバックプレートにしっかり固定して下さい。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

エンジン周りの加工





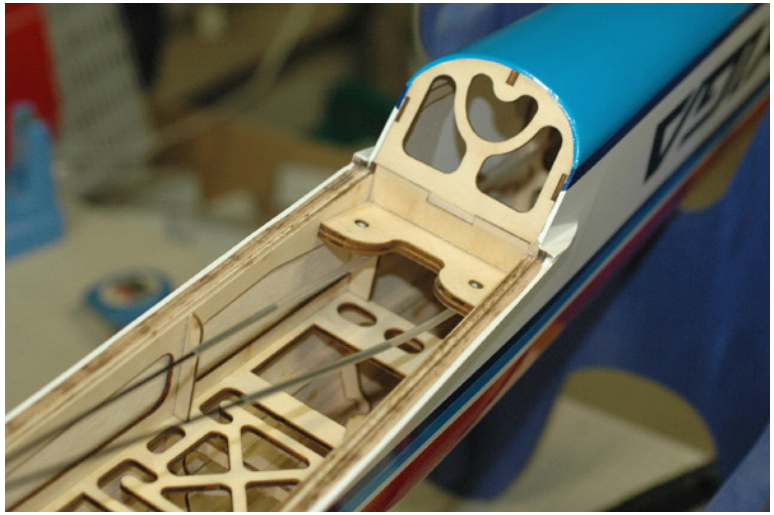


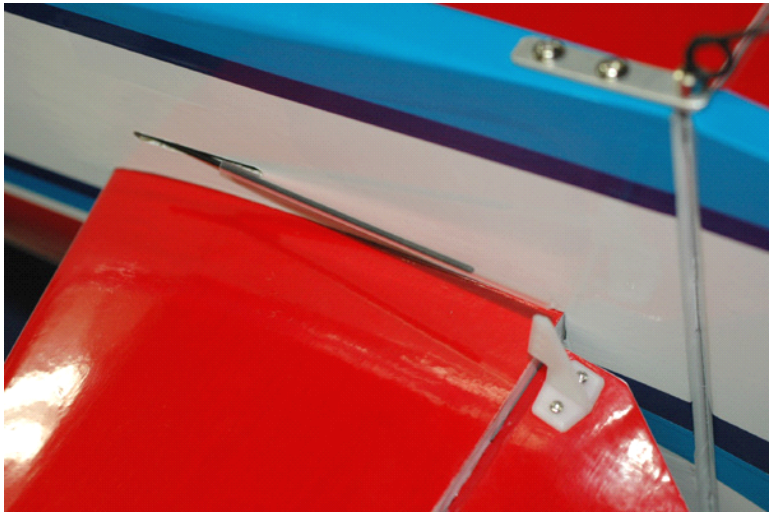
■燃料チューブスペーサーを2カ所取り付けます。

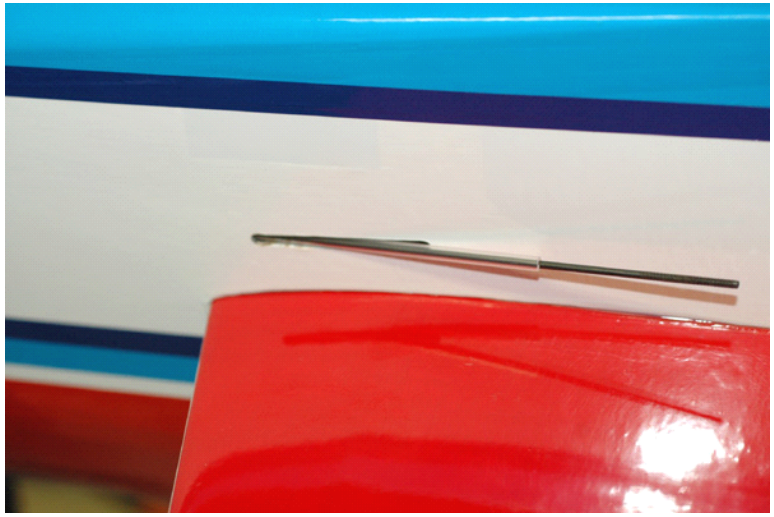
■付属の燃料タンクを組み立てます。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

■エレベーターリンケージ関係







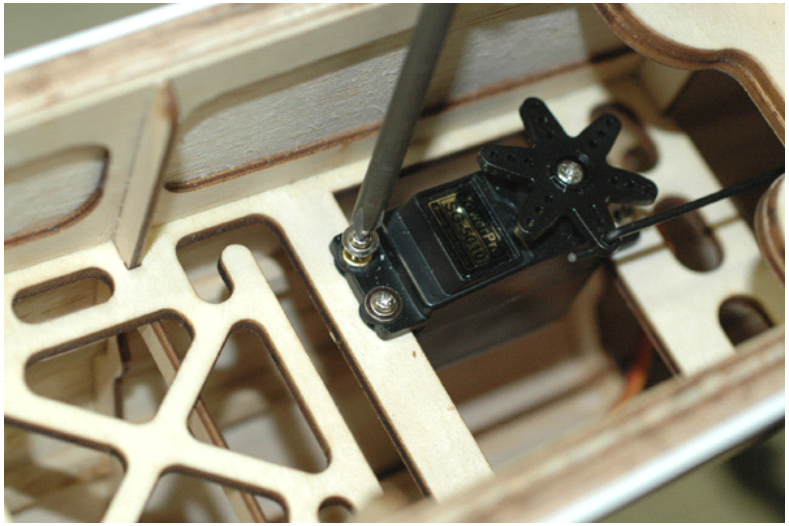
■エレベーターロッドを通します、この時長めのPPパイプが有ると便利です。（別途購入）

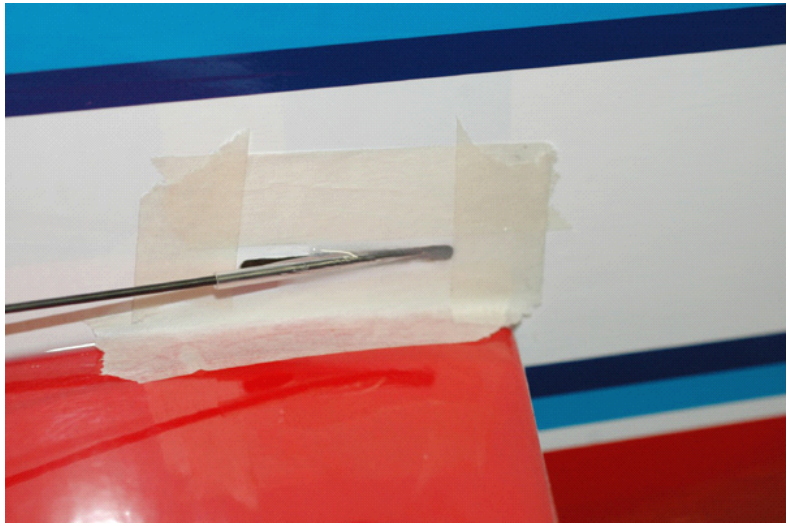
■エレベーターロッドが出口からでたら、付属のPPパイプを通ります。

■動きがスムーズか確認します。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

■エレベーターリンケージ関係



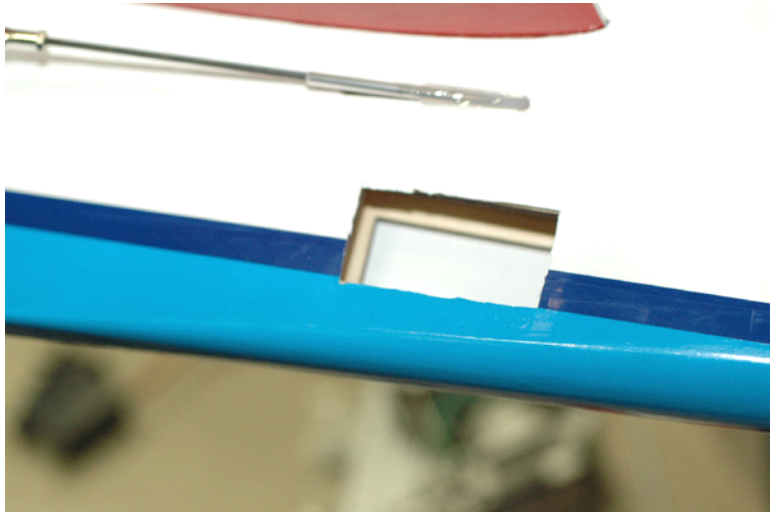


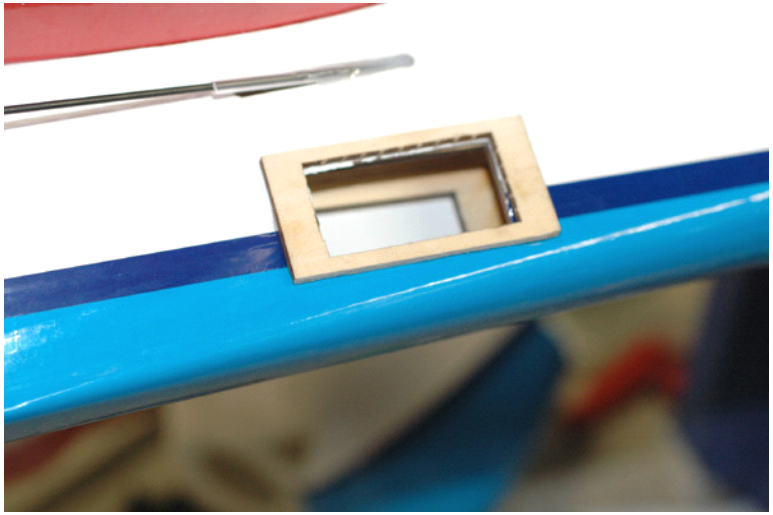
■エレベーターサーボの固定位置を確認します、
サーボホーン側はZゼンダーで曲げて固定します。

■エレベーターロッドPPパイプを接着剤で固定します。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

■ラダーリンケージ関係





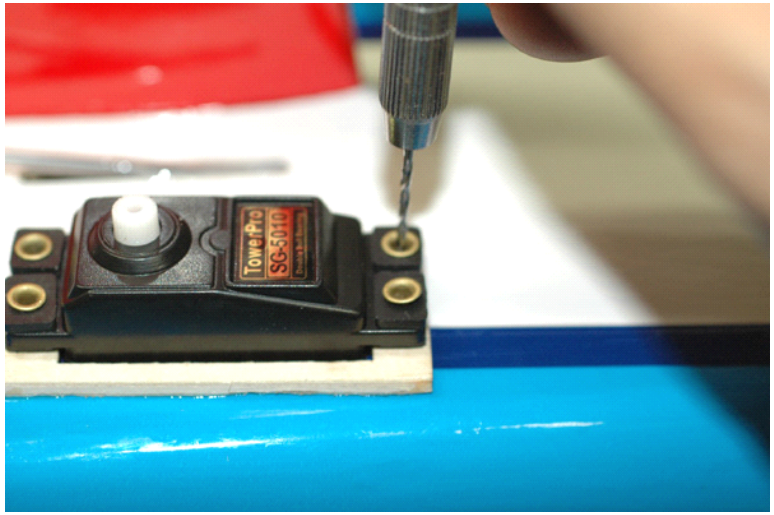
■ラダーサーボ取り付け位置のフォルム剥がします。

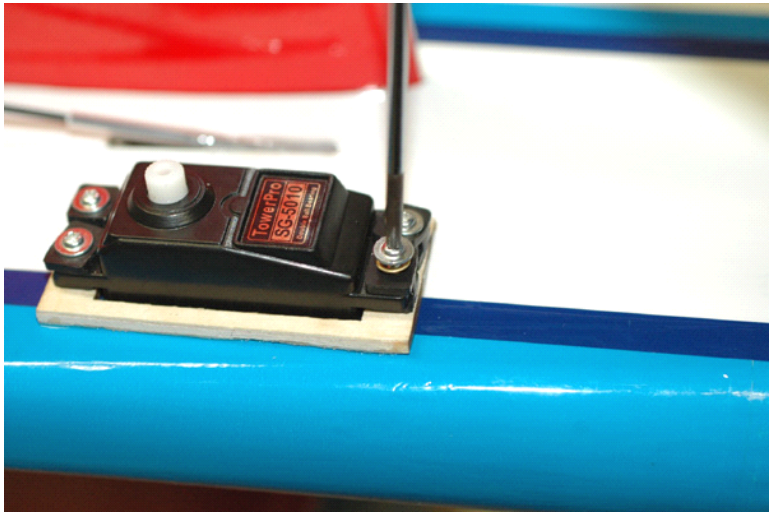
■サーボ枠を接着剤で固定します。

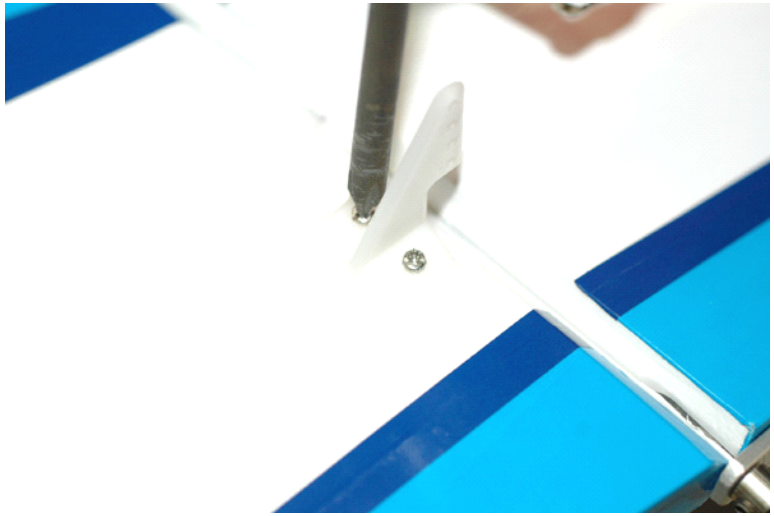
■サーボ延長ケーブル50cmを利用して配線します。
（別売）

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

■ラダーリンケージ関係







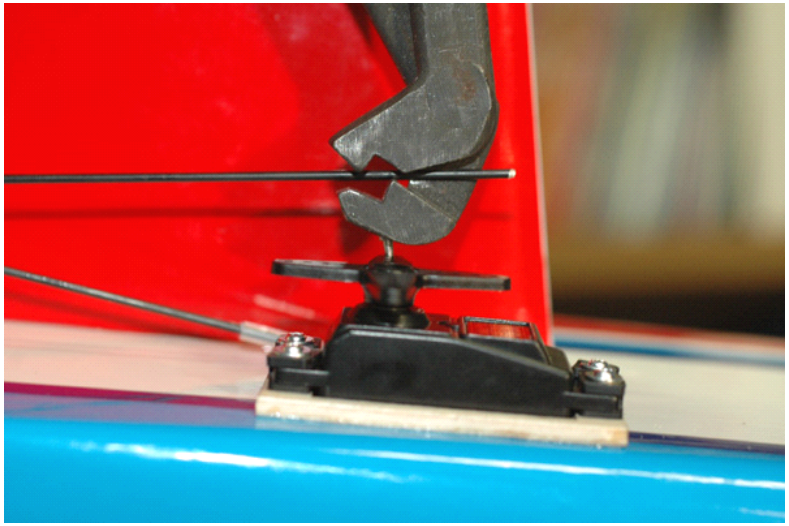
■ラダーサーボのビス下穴を開けます。

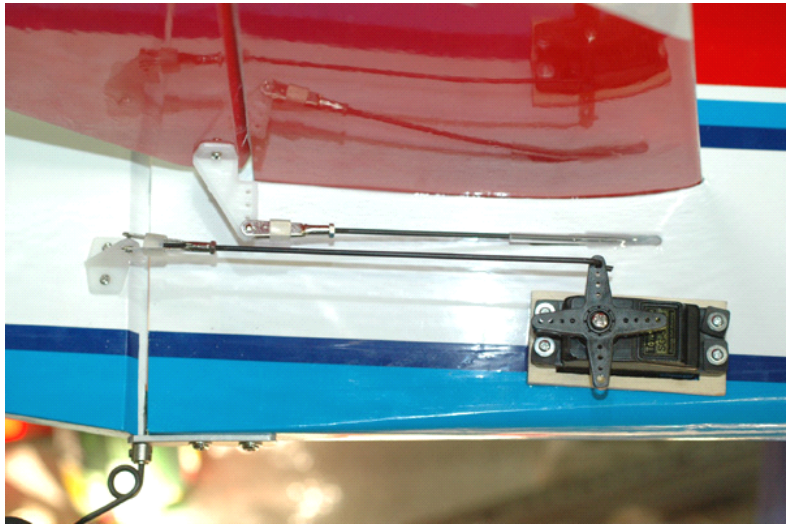
■サーボビスでラダーサーボを固定します。

■ラダーサーボホーンを固定します。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

■ラダーリンケージ関係





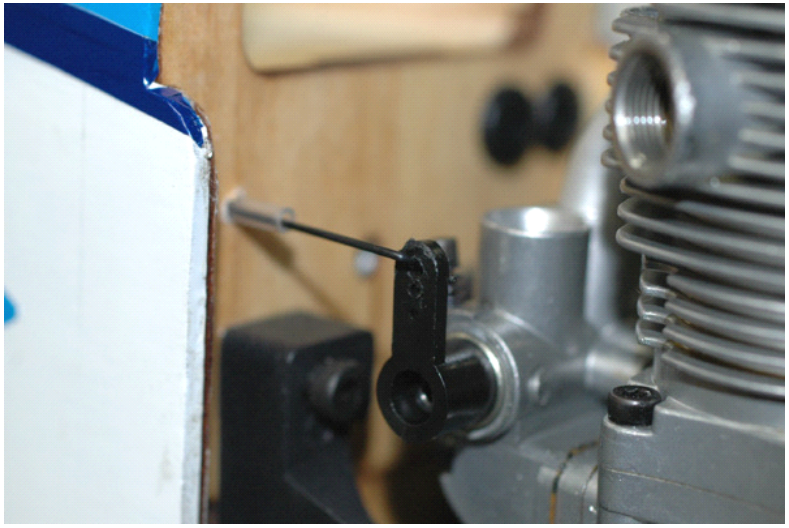
■ラダーホーンの表面に出たネジはカットしてください。

■Zベンダーでラダーロットのサーボ側を曲げます。

■ラダーサーボとホーンをロッドで接続します。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

■エンコンリンケージ関係

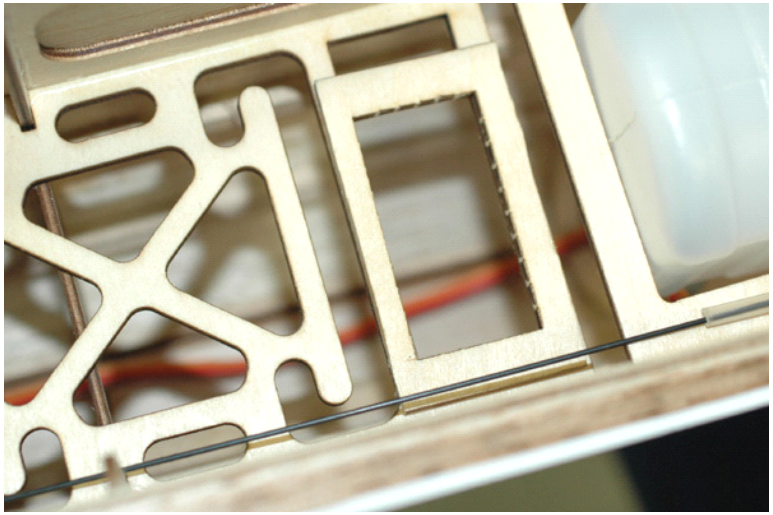


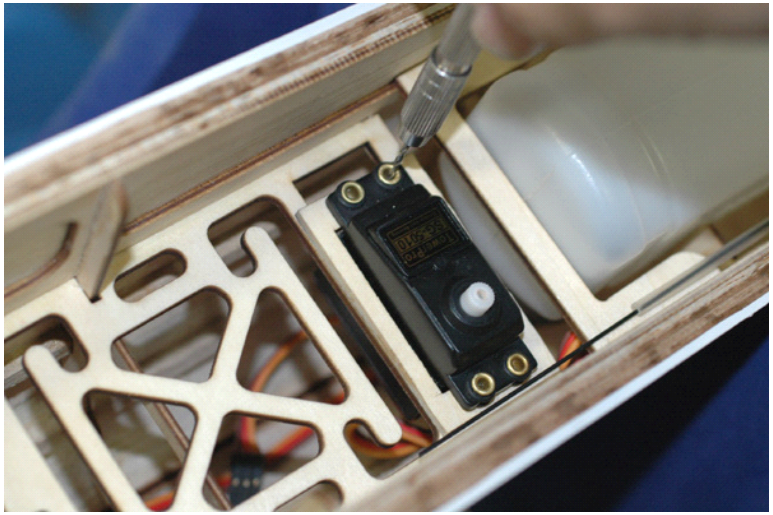
■エンジンに合わせてエンコンリンケージ用の下穴を開けます。

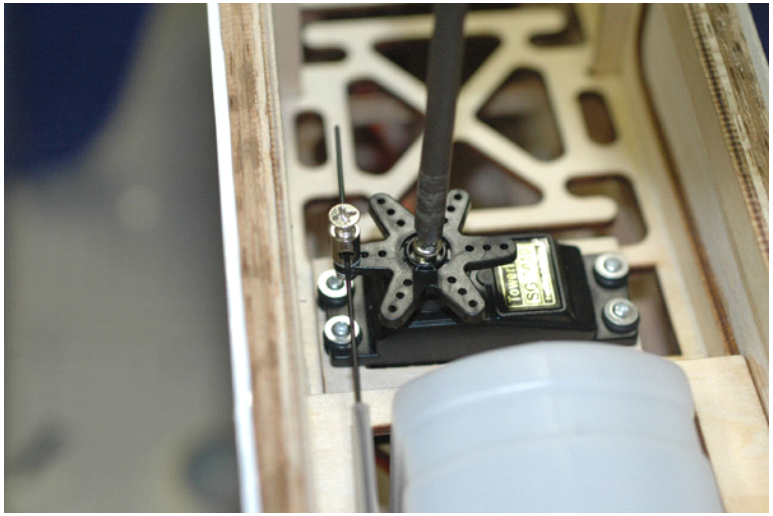
■付属のエンコンリンケージをご利用下さい、スロットルレバーがスムーズに動く位置で固定します。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

■エンコンリンケージ関係







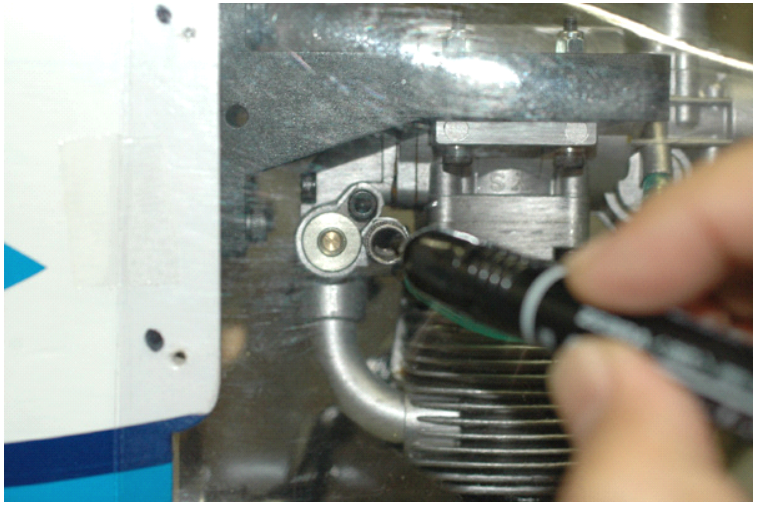
■エンコンサーボマウントを接着剤で固定します。

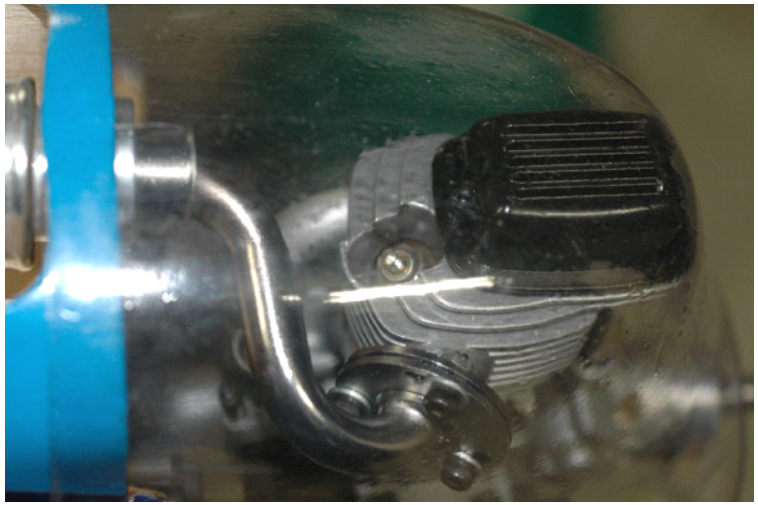
■エンコンサーボの下穴を開けビスでエンコンサーボを固定します。

■エンコンリンケージをスロットルの開閉位置を確認しなら付属ビスでしっかり固定します。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

■フロントカウル関係



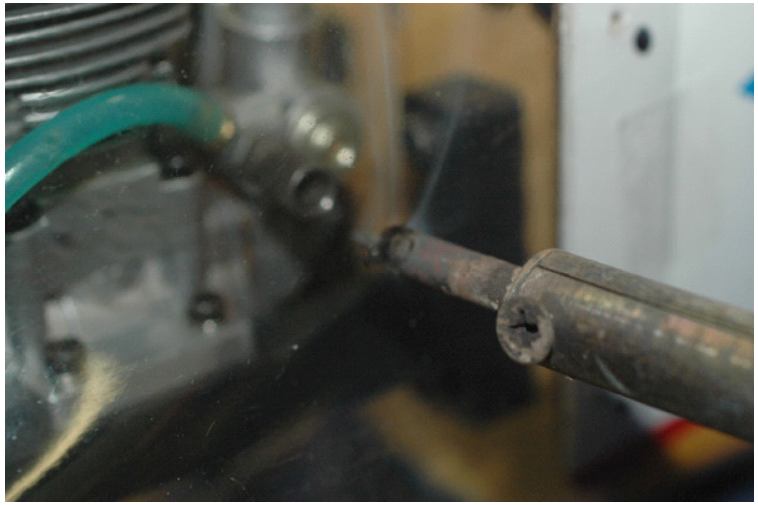


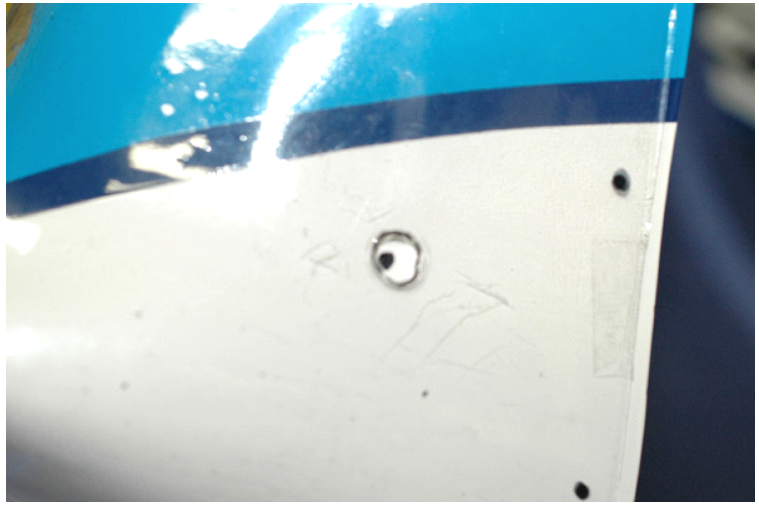
■付属の透明フロントカウルで穴開け位置の確認を行います。

■ニードルやプラグヒート位置及びマフラーの当たる所にマジック等でマーキングを行います。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

■フロントカウル関係





■付属の透明フロントカウルはハンダなどで簡単に穴を開ける事ができます。

■塗装済フロントカウルに被せ、穴位置を確認すれば綺麗に穴を開ける事が出来ます。

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.

■備考

重心位置はダウエル位置から125-127mmになるように最終的にバッテリー等を移動して合わせる。但し、実際に飛行させてみて総合的に判断して決定するのが望ましい。

エンジン：OS52or70　または　YS63S（推奨）
ペラサイズ　OS52　APC 11×7　　OS70　YS63 APC 12×8
重心：**ダウエル位置から125-127mm**
エルロン：**通常12mm**
エレベーター：　**Up9mm　Down 10mm**
ラダー：　通常**45mm**
全備重量 2600-2750g（サーボ・受信器等により変わります）

予告なくこのマニュアルの追加情報（補足説明）をWebで公開する場合がありますので、次のURLにアクセスの上ご確認下さい。またカラー版説明書も次のURLで公開しておりますので，必要な方はダウンロードしてください。
http://www.hobbynet-jp.com/

Copyright (C) 2013 HOBBYNET. All Rights Reserved.